



武蔵台学園だより 7月号

東京都立武蔵台学園 校長 金子 猛
〒183-0042 東京都府中市武蔵台 2-8-28
電話 (042) 576-7491 FAX (042) 576-7526

ホームページアドレス <http://www.musashidai-sh.metro.tokyo.jp/>

府中分教室の行事について



府中分教室 副校長 小松 弘喜

府中分教室は、武蔵台学園本校の南側に隣接している東京都立小児総合医療センターの5階と6階にあり、同医療センターに入院している児童・生徒のための院内学級です。普段から本校と同医療センターと緊密に連携しつつ教育活動を進めております。

さて、府中分教室の教育活動においては、様々な感染症対策の観点から、病院内での教職員のマスク装着は必須ですが、入院患者である児童・生徒のマスク装着は任意となっています。学校行事の内容も、コロナ禍前の状況に戻しつつ、充実を図ることができています。

6月1日(土)に、ひだまり学級で運動会を実施しました。児童・生徒で運動会実行委員会を組織しスローガン「みんなで自分なりに楽しくやりきろう」、アナウンス原稿、選手宣誓などを準備し、本番に臨みました。当日は、小学部がサーキット競技や球を打つベースボール型競技、中学部が体操競技、そして小・中学部合同競技で、児童・生徒はもてる力を十分発揮しました。途中で失敗しても再び挑戦する姿があり、スローガンどおり競技を「やりきろう」という様子がよく表れた運動会でした。

6月8日(土)には、わかば学級で発表会を実施しました。小学部低学年、中学年、高学年、中学部の4つの集団を発表単位として、楽器演奏や詩の朗読、各教科等で行った学習の内容を盛り込んだ内容を、保護者や病院関係者を前にし披露しました。発表の練習や動画撮影の他に、「発表を始めます」、「発表を終わります」の台本用カードや全員合唱のための歌詞スライドの作成、司会の音声の録音、舞台装飾、児童・生徒会による幕間の余興等、当日まで少しずつ準備を重ねました。運動会、発表会いずれも全員で作り上げた内容となり、児童・生徒が輝く機会となりました。

★コラム 分教室【 府中分教室の行事について 】★

分教室には2つの学級があり、院内にある教室に登校したり、病室のベッドサイドに教員が訪問したりして学習しています。分教室では運動会、学習発表会の他に、腹話術教室や落語教室、天文学教室、日本茶教室等を予定しています。昨年度後半から、講師の方との対面での実施により、実践的な活動や、生で芸術に触れる機会がもてるようになり、充実した学習活動を行うことができています。

入院という制限のある学校生活ではありますが、主治医、看護師をはじめとした病院関係者の方と連携を図りながら、今後も感染対策を徹底し、豊かな学びができるように様々な教育活動を行っていきます。

